

質 問 者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 乾式貯蔵施設設置計画の問題点は	東北電力が、女川原発の敷地内に使用済み核燃料
	の乾式貯蔵施設を設置する計画を２月27日に表明し
	ました。
	東北電力は、原子力規制委員会に適合性審査を提
	出、年末までに審査を終えるよう要請しています。
	「合格」が出されたら、宮城県知事、女川町長、石
	巻市長が設置の可否を回答することになりますが、
	次の点について伺います。
	（１）６月定例会での一般質問において、「住民説
	明会については、東北電力が各戸を訪問し説明
	するものとして、町では行わない」との回答で
	したが、東北電力の各戸訪問での説明は十分と
	認識していますか。
	（２）保管期間と搬出先を明示させるべきではない
	ですか。
	（３）乾式貯蔵施設の設置に同意すれば、超長期間
	の保管を余儀なくされ、実質的な最終処分にな
	るおそれはないのですか。
	（質問の相手：町長、担当課長）

質 問 者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 地球温暖化対策のさらなる強化を	「地球温暖化対策」に向けて、町は策定業務委託
	料を予算化し、令和12年度までに省エネ・再エネ・
	廃棄物の減量化・リサイクルの推進に力を入れると
	表明していますが、そこで伺います。
	(1) 令和12年度までの7カ年計画ですが、具体的
	に年度別の実行内容を明確にすべきと考えます
	が、いかがですか。
	(2) 再エネの推進については、太陽光発電を増や
	してCO ₂ 削減を進めるため、戸建ての災害公
	営住宅の屋根に太陽光発電設備を取り付けては
	いかがですか。
	(3) 個人の太陽光発電設置補助金の申請件数は、
	平成23年度から令和6年度まで182件ですが、
	そのうち、平成28年度22件、平成29年度43件、
	平成30年度33件と集中しています。
	特に平成28年度の申請者は、あと2年で固定
	買取制度が終了することから、タイミング的に
	は蓄電池への補助を決断すべき時期と考えます
	が、いかがですか。
	(質問の相手：町長、担当課長)